

埼玉県マスコット「コバトン」

令和4年度

埼玉農業大賞表彰式

とき：令和4年11月15日(火)

ところ：埼玉県知事公館

Saitama Agricultural Awards

秩父市のいちご



彩の国
埼玉県

目 次

埼玉農業大賞について	1
選考経過報告	2
埼玉農業大賞受賞者	3
埼玉農業大賞 農業ベンチャー部門受賞者紹介	4
株式会社TAKANO	6
山口 由美	7
埼玉農業大賞 地域貢献部門受賞者紹介	8
久保田 修司・淑枝・康士	10
JAいるま野南畑米生産組合	11
北埼玉スマート農業研究会	12



このたび、令和4年度埼玉農業大賞を受賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。

埼玉農業大賞は、革新的な農業経営に取り組み、埼玉農業の振興や地域活性化に貢献された方々の功績を称えるとともに、そのビジネスモデルを広く発信し、埼玉農業を更に発展させていくことを目指しています。

受賞された皆様の農業経営に対する並々ならぬ熱意とたゆまぬ努力に対し、深く敬意を表するとともに、その優れた技術力や経営能力を存分に発揮し、今後の埼玉農業の発展に格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本県は温暖な気候や肥沃な土壌、豊かな水に恵まれています。また、大消費地である首都圏の中央に位置し道路網や鉄道網が充実した交通の要衝であり、多数の食品関連産業が立地しています。

こうした強みを生かし、本県では農業産出額が全国第5位の花き、第8位の野菜をはじめ、米、麦、果実、畜産など多彩な農産物が生産されています。

一方、農業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や原油・資材価格の高騰、局地的災害の頻発化などこれまでに経験したことがない様々な課題に直面しています。こうした中、今回の受賞者の取組にあるように、消費者の行動や価値観の変容を踏まえた販路の開拓やスマート農業による省力化など、社会環境の変化に柔軟に対応する新たな取組が各地域で始まっています。

県としても、こうした環境変化に的確に対応するため、将来の埼玉農業を支える新規就農者や経営力に優れた担い手を育成するとともに、県産農産物の需要拡大や先端技術を活用したスマート農業を推進し、埼玉農業の持続的な発展を目指してまいります。

結びに、本日受賞された皆様の今後ますますの御活躍を祈念いたしますとともに、本事業に御協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

令和4年11月15日

埼玉県知事 大野元裕

埼玉農業大賞について

(1) 趣 旨

埼玉農業大賞は、革新的な農業経営に取り組む方や、新規性、独創性のある技術を持ち今後大きく飛躍が見込まれる方、地域農業の振興に優れた功績を上げている方に、知事の表彰状を贈り、その成果を称え広く紹介することによって、本県農業の持続的な発展に資するものです。

(2) 表 彰

賞の対象は、県内で意欲的に農業を営む個人・法人又は団体とし、埼玉農業大賞に、農業ベンチャー部門および地域貢献部門を設けています。

表彰は、農業ベンチャー部門および地域貢献部門で、最も優秀な者それぞれ1点を大賞とし、また、大賞に次ぐ優秀な者それぞれ原則1点を優秀賞として賞します。

(3) 主 催

埼玉県

(4) 後 援

埼玉県農業協同組合中央会、埼玉県信用農業協同組合連合会、
全国農業協同組合連合会埼玉県本部、
全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部、
埼玉県農業共済組合、一般社団法人埼玉県農業会議、
公益社団法人埼玉県農林公社、一般社団法人埼玉県畜産会

(5) 特別協賛

J Aグループさいたま
株式会社協同商事コエドブルワリー、株式会社彩玉家
弓削多醤油株式会社、お菓子な郷推進協議会

選考経過報告

(1) 募 集

農林振興センター、市町村等の長に対し、令和4年6月1日（水）から令和4年7月8日（金）までの間、埼玉農業大賞の募集を実施した結果、農業ベンチャー部門4点、地域貢献部門7点の推薦がありました。

(2) 選 考

埼玉農業大賞表彰要綱第5条第2項の規定に基づき、埼玉農業大賞選考委員会を組織し、次のとおり選考委員会を開催しました。

ア 埼玉農業大賞選考委員会幹事会の開催

令和4年8月3日（水）、埼玉農業大賞選考委員会幹事会を開催し、予備選考を実施しました。

イ 埼玉農業大賞選考委員会の開催

令和4年8月23日（火）、埼玉農業大賞選考委員会を開催し、農業ベンチャー部門・地域貢献部門で大賞及び優秀賞の選考を実施しました。

埼玉農業大賞選考委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	篠崎 豊	学識経験者
副委員長	西田 秀生	埼玉県農業協同組合中央会 常務理事
委 員	江口 幸治	埼玉大学大学院人文社会科学研究科 准教授
委 員	近藤美恵子	中小企業診断士
委 員	鈴木 顕	(株)日本政策金融公庫さいたま支店 農林水産事業統括

(3) 選考結果

推薦されました事例はいずれも革新的な農業経営に取組まれ、また、地域農業の振興や活性化に優れた活動を行うものであり、選考は難航しました。

選考の結果、埼玉農業大賞農業ベンチャー部門の大賞として1法人、優秀賞として1人、地域貢献部門の大賞として1組、優秀賞として2団体を令和4年度埼玉農業大賞受賞者といたしました。

埼玉農業大賞受賞者

(1) 農業ベンチャー部門

敬称略

区 分	受 賞 者 名
大 賞	かふしきがいしゃ た かの 株式会社 TAKANO (秩父市)
優 秀 賞	やまぐち ゆ み 山口 由美 (越生町)

(2) 地域貢献部門

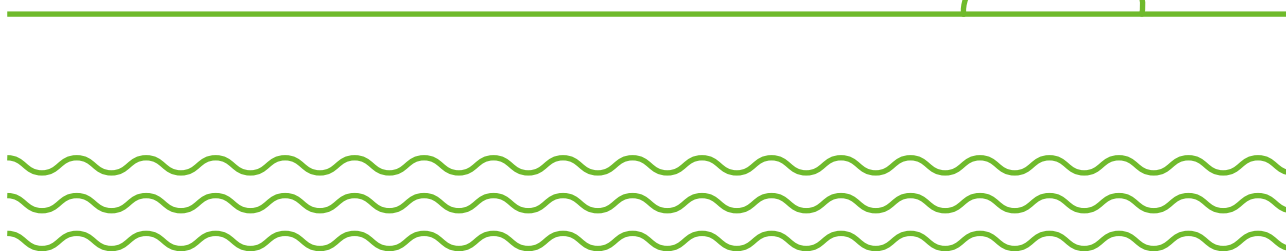
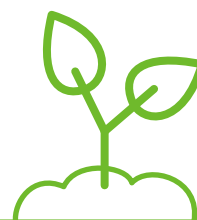
敬称略

区 分	受 賞 者 名
大 賞	く ぼ た しゅうじ よしえ やすし 久保田 修司・淑枝・康士 (熊谷市)
優 秀 賞	の なんばたこめせいさんくみあい JAいるま野南畑米生産組合 (富士見市)
	きたさいたま のうぎょうけんきゅうかい 北埼玉スマート農業研究会 (北埼玉地域)

埼玉農業大賞

農業ベンチャー部門

受賞者紹介



● 農業ベンチャー部門 大賞 ●

かぶしきがいしゃ たかのの
株式会社 TAKANO

1 経営概要

- (1) 所在地 秩父市
- (2) 代表者名 代表取締役 たかの ひろあき 高野 宏昭
- (3) 経営内容 いちご 6,276 m²、いちご育苗 800 m²

2 受賞理由

- (1) ワイン醸造所の搾りかす、菌床きのこの廃菌床など地域資源を活用したたい肥を利用し、地域循環型農業を実践している。
- (2) 男女別トイレ・更衣室、アシストスーツや夏場のファン付き作業服を導入し、家族・従業員の働きやすい環境を整備している。
- (3) 多種多様ないちご品種の栽培、バリアフリーに配慮した施設整備など、お客様に喜んでもらえる観光いちご農園経営を展開している。
- (4) 地元の飲食店や菓子屋、都内の有名カフェなど販売ルートの多様化を図り、コロナ禍をきっかけに通信販売、電子マネーの導入等お客様目線に沿った販売対策を行っている。



高野さんご夫婦



株式会社TAKANOの皆さん
(後列右から2番目が代表取締役の高野宏昭氏)

やま ぐち ゆ み
山 口 由 美

1 経営概要

- (1) 所在地 越生町
- (2) 経営内容 うめ 1.5ha、水稲 0.6ha

2 受賞理由

- (1) 主力である「うめ」について、生産だけでなく、パレスホテル、女子栄養大学等の他分野とコラボした商品開発を実施するとともに、自園産のうめや加工品の有利販売を行うため、カフェを経営するなど、経営の多角化を進めている。
- (2) 仲間づくり・情報発信を目的とした「全国うめサミット 2016 in おごせ」の開催、海外にも梅ファンを作るための香港・台湾・フランスへの輸出など、様々な挑戦を続けている。



山口由美氏



体験教室参加者とともに
(前列左から2番目が山口由美氏)

埼玉農業大賞

地域貢献部門

受賞者紹介



● 地域貢献部門 大賞 ●

く ぼ た しゅうじ よし え やす し
久保田 修司・淑枝・康士

1 経営概要

- (1) 所在地 熊谷市
- (2) 経営内容 トマト 5,000 m²、 W C S 稲 0.9ha

2 受賞理由

- (1) 地域で初めて直売型のトマト経営を確立し、完熟した良食味のトマトを自宅直売所で販売している。
- (2) 46年にわたり農業大学校の学生や新規就農希望者等の研修生を受け入れ、埼玉県の担い手育成に大きく貢献してきた。
- (3) 地元小中学生、高校生の体験学習も受け入れ、子供たちの農業への関心、地域住民の農業への理解を醸成している。



久保田氏一家と研修生
(後列左から淑枝氏、修司氏、康士氏)



トマトの袋詰め (左が康士氏)

J A いるま野南畑米生産組合

1 団体概要

- (1) 所在地 富士見市
- (2) 代表者名 組合長 あらい のりゆき 新井 則幸
- (3) 構成員 102人

2 受賞理由

- (1) 水管理などできることは個別の農家が自ら行い、機械作業などを地域の農作業受託組織に作業委託する方法で、各農家が農業への関わりを持ち続けながら地域で無理なく水稻栽培できる体制を作った。
- (2) 組合員が中心となって、非農業者も含めた環境保全協議会を立ち上げ、農業施設の点検、草刈りなどの環境整備や菜の花まつりなどの交流イベントを実施し、地域農業の保全と活性化に大きく貢献している。



新井幸雄氏（左）、新井則幸氏（右）
【初代組合長】 【現組合長】



水稻のあぜ道講習会

きたさいたま のうぎょうけんきゅうかい
北埼玉スマート農業研究会

1 団体概要

- (1) 所在地 北埼玉地域
- (2) 代表者名 会長 あらい けんいち 新井 健一
- (3) 構成員 80人

2 受賞理由

- (1) 地域全体でスマート農業技術を導入し、大規模主穀作農家のさらなる規模拡大と経営安定による地域農業の発展を図ることを目指し活動を展開している。
- (2) 国内でも数少ない農業者によるR T K基地局の整備、スマート農業に関する研修会、電子メールによる情報発信を行い、会員20名が自動操舵トラクタやほ場管理システムなどのスマート農業機械やシステムを53件導入。地域農業の発展に大きく貢献している。



北埼玉スマート農業研究会の役員
(左から1番目が会長の新井健一氏)



自動操舵田植機の実演研修会

MEMO


COEDO BREWERY
 THE RESTAURANT

Beer
Beautiful

COEDOKIOSK

COEDO BREWERY THE RESTAURANT & COEDOKIOSK
 TEL:049-265-7857 川越市船田本町9番地1 LLPLACE 1F
 川越駅西口より徒歩2分 ペDESTリアンデッキ直結



みとだれやきどり
ひびき

本場 東松山名物 みとだれやきどり
ひびき庵

本場 東松山名物 みとだれやきどり
ひびき庵

みとだれやきどり
さいたまや
彩玉家

ザ・トリクターズ
彩玉家

「彩の国・埼玉」の地で三感（感心・感動・感謝）を護り育て、食を通して、お客様の笑顔のために尽くしてまいります。


 株式会社 彩玉家
<http://www.saitama-ya.jp>

地産地消の菓子づくり

幻の芋、復活。


太白芋のお菓子
発売中!

森を育て、お菓子を つくる。

国産メープルシロップの郷づくり


秩父カエテ糖
発売中

モンドセレクション受賞
秩父カエテ糖 使用のお菓子
秩父の恵み カエテ糖

すずろ 太白さつまいも菓子になる

お菓子な郷推進協議会

〒368-0048 埼玉県秩父市宮側町1-7 TEL 0494-25-0088 FAX 0494-22-3384



三割多醬油株式会社

埼玉県産大豆・小麦使用
ふるさと認証食品

醬遊王国日高本店 日高市田波目 804-1
 ☎ 0120-417-059
 醬遊王国川越時の鐘店 川越市大手町 14-5 1F
 ☎ 049-298-4491
 本社 坂戸市多和田 475
 ☎ 0120-87-0811

彩の国

醬遊王国

しょう ゆ おろ こく

https://www.yugeta.com 日高本店のみ 工場見学受付中!

コメで勝つ!

元気いっぱい埼玉のお米



彩のかがやき コシヒカリ 彩のきずな

JAグループさいたま 埼玉米販売促進対策本部 | JA全農さいたま TEL.048-799-7000

ポスター撮影
メイキング
ムービー
はこちら→



埼玉県産新米キャンペーン

埼玉のお米を食べて、埼玉の農畜産物を味わおう!

キャンペーンにご応募いただいたお客様の中から、抽選により総勢310名様にプレゼント!

A賞：彩の国黒豚スライスセット ローススライス 200g×1 肩ローススライス 200g×2 **100名様**



B賞：埼玉県産「彩のかがやき」 バックご飯1ケース (180g×30食入り) **100名様**



C賞：埼玉県産小麦のワッフルセット 狭山抹茶×6個 プレーン×12個 **100名様**



D賞：浦和レッズ選手直筆サイン入りユニフォーム 関根貴大 選手 伊藤敦樹 選手 **10名様**



主催：JAグループさいたま・埼玉米販売促進対策本部 お問合せ先：JA全農さいたま「埼玉県産新米キャンペーン」係 TEL.048-799-7000(平日9:00~17:00) ※写真はイメージです
キャンペーン詳細はJAグループさいたま「埼玉県産新米キャンペーンサイト」をご覧ください→

